



ロータリーを祝おう

2004-05年度 RI会長
グレン・エステス・シニア

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ



会長 齋藤 昭
幹事 佐藤 孝子

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

第2262回 例会会報 平成17年3月29日(火) 曇(本年度 第34回)

会員スピーチ⑬

市町村合併と三位一体の改革.....榎本政規君 退会あいさつ.....中溝和明君 田中秀樹君

榎本政規君

遅れまして申し訳ありません。田中さん、中溝さん長い間ロータリーありがとうございました。市町村合併と三位一体の改革と言うことで話をさせていただきます。田中さんの話で庄内は豊かで何もなくてもやってこられたと言うことでしたが、庄内に蕎麦文化が根付かなかったのもそうゆうことです。庄内の人間は人から言われるとハイそうですかと単純に聞いてしまいますが、山形44市町村の中で合併するのは庄内だけです。内陸は合併はひとつもありません。これを私は審議会の中で問題にして下さいといいました。県はどんな指導をしてきたのか。庄内だけが合併して議員を減らして一生懸命取り組んできたわけです。将来のことを考えれば合併したことが損だということとは絶対あり得ないと確信しています。



先ほど田中さんが言われた官と民の関係で、例えば保育園の運営は官でなければダメだと言ってきたのが民間に委託できるようになった。給食センターを含めて現業部門を民間に委託していくと、民間が潤うので税収が上がる。あるいは公務員の給与が圧縮できるので財政効果がでてくると考えています。中央と地方ということでは、その地方に住んでいる人たちが自分たちの所をどうしたいのか真剣に考えないとやっていけない時代だと思います。人口減少に伴って地域が崩壊し、村社会が維持できなくなればいくら地方自治体が頑張ったとしても生き残りが出来ないと思っております。地方自治体を活性化して行くには民間がどれだけ生き生きと経済活動をや

っていけるかにかかっています。

10月1日に合併すると、面積が1311平方キロ、人口14万7千人で面積では日本で3番目の市になります。三川町が来年入ってくると日本で2番目の市になります。ただ70%が生産性のない土地と言うことで赤字にヤスリをかけるような状態になる訳ですから、これをどうしていくかが新市の大きな課題になります。10年後には人口は13万人台まで減少するだろうと言われております。この辺の少子化対策も重要です。南部庄内が一つの町としておの旧町村が独自の特色ある政策を進めながら行政として一体化していく。全国の中で鶴岡は素晴らしいところだと言われるようにしていきたいと思っています。今回退会される中溝さん、田中さんには鶴岡の観光大使になって全国に宣伝して頂けたらなと希望致します。ありがとうございました。

中溝和明君



大変お世話になりました。会長から報告があったように4月1日付けで東京に帰ることになりました。今後一年は向こうで勤務する予定です。来年の4月に労働審判員制度というのができます。その審判員に12月頃推薦されるという予定になっています。この一年間は普通の勤務ですが、その後はそれ程忙しくはないと思っております。

鶴岡ロータリークラブには三年半やらせてもらいました。最初の頃は会社の都合で出席が負担に思っておりましたが、ここに来て出られないとなると寂

出席は クラブの活力	本日 の 出席	会員数	46人	前々 回の 出席	出席率	58.14%
		出席数	33人		修正出席数	32人
		出席率	78.57%		確定出席数	76.19%

